



GUNNM Last Order

Vol. 8

木城ゆきと

ジョン

A black and white illustration of a young man with short, dark hair, looking slightly to the right. He is wearing a dark, textured jacket or sweater. The illustration is framed within a diamond-shaped border.

シェルターの指導者の息子。



ウィルマのパートナー



後のカエルラ・サンダウィス。



ガリィは倒されたが、
ゴーストとなって、しばしば現れる。



元・凄腕ハッカー。
今はガリィの協力者



本編の主人公。
火星生まれのサイボーグ戦士で、
機甲術の使い手。

マイクロチップであるという驚愕の真実が明かされる。

対自核夢による脳内ハッキングをはねのけノヴァを倒したガリイは、ついに勝利したかに見えた。が、フォギアのもとへ向かう彼女を持ち受けていたのは、ノヴァが仕掛けた思いもかけないトラップ——ノヴァはナノマシン・テクノロジーによって再生していたのだ。

そして、爆死したガリイの脳は、空中都市・ザレムへと持ち込まれた……

そして、その後のストーリーは、読夢（完全版）——から逆転されていきます。

ノヴァの手により、ガリイは究極のイマジノス体を与えられ復活を果たす。行方不明だったルウがザレムの深部で発見されるが、それは脳内チップを抜かれた死体だった。摘出され宇宙都市・イエールに運ばれたルウの生身脳を授けて、ガリイはノヴァと護衛のGRシリーズセクスらと共に、イエールへ乗り込んだ。だが、イエールの実力者・ムバディにノヴァは捕らえられ、ガリイたちは宇宙空間へ遺棄されてしまう。間一髪、元・凄腕ハッカーのピンクと、火星王国・リメイラ女王に救助されたガリイたちは、ルウの脳奪還のチャンスを持つため、イエールで開催される森羅天頂武闘大会・ZOTTに出場することに。ZOTT第1回戦で、ガリイら宇宙天使隊は、カエルラ率いる星の保育園協会・ガントロールを撃破。過去の因縁でつながっていたカエルラから、謎のプログラム「ファタ・モルガーナ」を託された。

つづく第2回戦、星船教団との対戦をセクスらに任せ闘技場を抜け出したガリイは、イエール本体への潜入を企てる。が、かつて機甲術教官だったツァイクと遭遇。激しい闘いの末、ガリイは失っていた記憶を取り戻した。一方、宇宙天使隊はセクスらの踏ん張りにより星船教団を退け、次のステージに駒を進めた。

近未来 世界は、支配する者と支配される者とに二分されていた。圧倒的な力で地上を治めるのは、天空に浮かぶ人工の栗園都市・ザレムだが、誰が、いつ、何のために、空中都市を造ったのか、知る者はいない。

地上のクズ鉄町に住むザレム出身の医師・イドは、古い瓦礫の中から少女の頭部を発見し、ガリイと名付ける。奇跡的に甦ったものの、彼女の記憶は完全に失われていた。しかし、クズ鉄町での生活は、ガリイの中に眠っていた“戦士”の血を徐々に呼び覚ます。ガリイは賞金稼ぎを生業としながら、食欲に自己発見の道を突き進み始めた。

ザレムに憧れる少年・ユーゴと出会って恋を知り、彼の死にまみえ魂の懺悔を知った。絶望から逃れようと飛び込んだプロスポーツ・MB界では、帝王と呼ばれる男・ジャシュガンとの邂逅、死闘、決別を経験する。自身を刃のようには研ぎ澄まし、闘い、挑むことによって、ガリイは内なる自分を見つめ続ける。だが、狂気の科学者・ノヴァに改造されたザパンとの戦いの果てに、ガリイは“家族”であるイドを失い、己の命さえも風前の灯火となってしまう。

そのガリイを拾い上げ、新たな道を提示したのは、ザレム地上監察局だった。イド再生の鍵を握るノヴァの行方を追うために、ガリイはザレムの地上エージェント・TUNEDとして生きる道を選んだ。

ガリイは、傭兵のフォギアと知り合い、なくしかけていた“人”の心を取り戻す。そんなガリイの前に、立ちはたかる者が次々と現れた。ノヴァの息子でサイコメトラのケイオス。ケイオスの第二の人格として生まれ、ザレムに敵対する民衆のリーダー・電。電を慕う少女・コヨミ。ガリイの複製として作られたTUNED・GRシリーズ……。熾烈を極めた闘いの中で、TUNEDシステムをハックアップしていた協力者・ルウは解任され、ザレム人の脳が

PHASE:44

帰還限界点

005

PHASE:45

衝突の冬

037

PHASE:46

同じ気持ちなのだと信じた

069

PHASE:47

何者であろうと

101

PHASE:48

終末の甘い夢

133

PHASE:49

いつかブ厚い雲をブチ抜いて

165